

組織名	松戸市政策推進課 市政総合研究室
-----	------------------

1 組織概要

所在地	千葉県松戸市根本387-5 松戸市役所新館5階
TEL	047-704-4006
FAX	047-366-1204
URL	http://www.city.matsudo.chiba.jp/shisei/organization/sougouseisakubu/seisakusuisin_shisei.html
e-mail	mcshisouken@city.matsudo.lg.jp
設立	2010年8月1日(旧 政策推進研究室、2015年4月1日～旧 まつど創生課、2018年4月1日～現 政策推進課 市政総合研究室へと組織変遷)
設置都市等	松戸市
代表者	松戸市長／総合政策部政策推進課 市政総合研究室長

2 組織動向

(1) 沿革		
設置経緯	平成22年6月の市長選挙により首長が交代し、同年8月の組織改正により総務企画本部内に政策推進研究室を設置、非常勤職員として民間人の室長を採用した。	
見直しの動向	○平成23年度は、室長ポストを任期2年の一般任期付職員として公募 ○平成25年度からは、公募を行わず、一般職員を政策推進研究室長に登用 ○平成27年度から、地方創生の動向を踏まえ、まつど創生課に改組。また、政策アドバイザーを招聘し、非常勤研究員を採用 ○平成30年度から、政策推進課 市政総合研究室に改組	
役割(2017年時点)	○政策推進のための研究に関すること。 ○まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること。 ○都市制度の研究に関すること。	
(2) 組織体制		
設置形態(択一)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他	
常勤職員数	4人	
うち常勤研究員数	0人	
非常勤研究員数	1人	
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特に行っていない	
庶務体制	研究と庶務の担当者を明確に分けていない。	
市民参加、外部連携		
(3) 会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2017年度予算	7,751千円	
2016年度決算	550千円	
2015年度決算	1千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳(多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳(多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

組織名	松戸市政策推進課 市政総合研究室
-----	------------------

3 活動動向

(1) 活動実績	
	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入)
2017年度に実施した調査研究	松戸市および周辺自治体に居住する市民の意識調査 調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入) 松戸市および周辺自治体等の住民に対して、転居の際の意向等についてWebアンケート調査を行ったもの(平成29年3月に調査を実施。平成30年2月に集計結果を公表)。 http://www.city.matsudo.chiba.jp/shiminnoke/enquete/kekka/webanq.html
	北千葉道路の全面開通を見据えた東松戸をはじめとする市内の北千葉道路開通予定地域のまちづくりに関する研究 東松戸をはじめとする市内の北千葉道路開通予定地域のポテンシャル等を図る調査事業。
	転居に関する意向についてのアンケート調査 一都六県に居住し都心周辺へ転居の予定がある住民に対して、転居の際の意向等についてWebアンケート調査を行ったもの(平成30年3月に調査を実施。結果等は今後公表予定)。
定期刊行物	
(2) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他
イ 情報発信 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input type="checkbox"/> 報告会を実施する <input type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニューズレター等で周知する <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	他業務についても所掌する室長及び常勤職員並びに非常勤研究員で分担をしている。
研究員の専門性育成の手立て	学術研究者である政策アドバイザー及び非常勤研究員により育成を図っている。
研究員のキャリアパス等	(1) 生活支援1課(庶務)→当所属(地方創生担当)→政策推進課 (2) 大学院卒業(社会人入学)→当所属(非常勤研究員)→大学付属シンクタンク(学内ベンチャー) (3) 生活安全課→当所属(庶務・調査担当)→民間企業(コンテンツ関連)
その他	